

# アカデミーかわら版



## 2015年度前期講座 スタート

開講式、記念講演は満員御礼。



4月8日(水)、川崎市生涯学習プラザにて第24回かわさき市民アカデミー開講式が開催されました。第1部：開講式、第2部：記念講演、第3部：受講にあたってのオリエンテーションが行われました。第1部は太田学長に続き、藤嶋理事長、川崎市生涯学習財団理事長 金井則夫様の挨拶の後、川崎市副市長 砂田慎治様よりお祝いのことばを頂きました。記念講演は日本大学教授の水野和夫先生に「資本主義の終焉と歴史の危機」と題してお話しを頂きました。雨が降り気温も低めだったにもかかわらず多くの受講生のご参加を頂き会場は満員御礼でした。毎年開講式の記念講演はアカデミーの1年の始まりに相応しく今をときめく先生に旬の話題のお話しを伺います。自分の専門(?)ではなくちょっと難しいなと思うこともありますが、これから始まる各々の講座への期待が一気に高まります。



### NPO法人 かわさき市民アカデミー 2015年度 通常総会のお知らせ

日時：2015年5月29日(金)  
15時より

場所：川崎市生涯学習プラザ 3階

議事：2014年度事業報告、決算報告  
2015年度事業計画、収支予算  
次期役員選出 など

☆NPO正会員の方は是非ご出席下さい。

ご出席頂けない方は委任状をご返送ください。

☆NPO正会員以外の方の傍聴も歓迎します。  
(事務局にお申し込みください。)

質問：「かわさき市民アカデミー」と「NPO法人かわさき市民アカデミー」  
は違う団体なのですか。



お答えします：「かわさき市民アカデミー」は「NPO法人かわさき市民アカデミー」と  
(公財)川崎市生涯学習財団との協働により開催される“市民の学びの場”です。

「NPO法人かわさき市民アカデミー」は理事長以下役員と事務局が《活動する人》として  
学長を長とする学務と連携をとり、世話人の皆様のご協力でアカデミーの講座を企画実施する  
とともに、経営面での責任を担ってアカデミーの維持発展のために活動しています。

NPO正会員、賛助会員の皆様にはNPOを《支える人》としてご支援、ご協力を頂いています。



## 記念講演：「資本主義の終焉と歴史の危機」



水野和夫 日本大学教授

第24回かわさき市民アカデミー開講式の記念講演は、『週刊ダイヤモンド』2014年度ベスト経済書第1位となった『資本主義の終焉と歴史の危機—21世紀の利子率革命』の著者である日本大学国際関係学部の水野和夫教授をお迎えして行われました。

成長を求めるほど危機を呼び寄せてしまう現在にあっては、近代そのものを見直して、脱成長システム、ポスト近代システムを見据えなければならないという講師の警鐘は、あらためて新鮮な驚きを与えたのではないのでしょうか。ご著書の副題に「21世紀の利子率革命」とありますが、現在、日本のおかれ

た長期に亘る超低金利下の社会経済状況がかつて利子率革命が起きたイタリア・ジェノヴァと類似性を持つという視点から、利子率をキーワードとして歴史に学びこれに実証分析を加えて現状を解き明かそうという、意欲的なものでかつ驚くべき内容を持っています。すなわち利子率＝利潤率が2%を下回れば、資本側が得るものはほぼゼロでこんな超低金利が10年を超えて続くと、既存の経済、社会システムは維持できず、かつて「長い16世紀」の後半にジェノヴァが社会の大変動の洗礼を受けたのと同様、革命的な状況の中に21世紀のわれわれ日本人がいるということになります。

「資本主義の終焉」とは何かということですが、資本主義は「中心」と「周辺」から構成され、「周辺」つまりフロンティアを広げることで「中心」が利潤率を高め資本の自己増殖を推進していくシステムと言えますが、グローバル化を推し進めた結果有望なフロンティアは残っておらず、資本の自己増殖が不可能になってきているということです。地理的、物的空間の拡大に加え、電子・金融空間まで創出しグローバル化を実現したにもかかわらず、交易条件の悪化から資本主義はすでに限界を迎えており、無理な拡大はバブルと破裂、その後の不況を招くとともに弱者を襲い、格差を広げるという悪循環を生みます。

しからばどうすればよいのか。近代資本主義の後に来るものが、どのようなものになるか、まだ人類は答えを見いだせていませんが、少なくとも今の歩みを一旦止め、「より速く、より遠くへ、より合理的に」から「よりゆっくり、より近くに、より寛容に」に転じていく必要があるようです。

## 理事会報告

2015年度 第1回（4月）理事会

4月22日（水）15時30分～

チェックポイント

報告事項：18件 審議事項：3件

### ◎主な報告事項

- ・15年度前期受講者数について
- ・15年度第1回カリキュラム企画・編成委員会の報告について
- ・受講生のつどいの報告について
- ・14年度後期講座実施に関する業務監査報告
- ・条例指定に向けての取り組みについて

### ◎主な審議事項

- ・NPO総会の議事について
- ・NPO総会の役割分担について
- ・NPO正会員に送付する総会資料について

▼今年度初の理事会でした。毎年この時期の理事会は、前年度の決算・監査報告と、5月に開かれるNPO総会に向けた議案の確定が中心です。

▼これらの報告・審議事項の他に、15年度前期受講者数が前年とほぼ同じであること、川崎市条例指定NPOに向けての最終段階にあることなどの報告がなされました。

▼22年目の2015年度は、第二次中期経営計画の2年度目です。寺子屋事業への参画や講座のリニューアルなど、地域貢献を主軸とした各種事業が展開される見込みです。

# イチオシ講師の講座報告：他の講座の人にも聴いてもらいたかったなあ～

というすごい講座のご紹介！

◎講座：新しい科学の世界

宇宙航空研究開発機構（JAXA） 名誉教授 的川 泰宣



もともとは糸川英夫先生の研究室、現在はJAXAの名誉教授でいろいろな講演等でご活躍中です。新聞などでお名前をご存知の方も多いでしょう。

講座はエピソード満載、5月のハヤブサ打ち上げはマグロの漁期にあたっていて、操業に影響のある5県の漁協に根回しのため、宴会とカラオケで糖尿病一歩手前。ローマ法王パウロ2世と握手したことがあるそうで、その時の印象が「手が柔らかい」。これは労働者の手ではない。最初の人工衛星「おおすみ」はたった25キロ、私の体重の4分の1、ということは・・・、などなど。という具合におもしろい話が続きましたが、ここは何の講座、という訳で「科学」の話もまじめに聞きました。

ハヤブサの軸が制御できず通信途絶で行方不明に。軸が地球を向き通信回復の確率62%と試算して文科省に追跡の予算を認めてもらったが、軸はこちらを向いてもアンテナの裏表があるので併せて62%だったので、本当のところは31%。しかし嘘ではなかったとのこと。4つあったイオンエンジンが次々に故障し地球に戻れないかも知れない危機の時、残ったのは一つのマイナスイオン噴射口と別のエンジンのプラスイオンの噴射口だけになった。組合わせて使えば一つのエンジンとして推力を回復できるのはわかかっていても、そのための回路がない。万事休すとなったそのとき、実は無断でダイオードを追加しており、その回路は確保してあるとの告白が。それを聞いた川口マネージャーの滅多にない笑顔が印象的だったとか。

第2回目の講座は「子どもの心に火をつける」、これが最高の教師のやることだと、若いときに感銘を受けたのをベースに、現在の活動を続けておられるそうです。お忙しい中、「はまぎん子ども宇宙科学館」館長も務めておられます。この5月16日にはサッカーの岡田武史元監督と「星と未来の教室」で対談される予定など、ますますご活躍中です。

## 第7回 受講生のつどい のご報告

去る3月5日に行われました「第7回受講生のつどい」は、今回は修了式があり、参加者97名と多くの受講生の皆様そして講師の先生方がご参加下さり、2014年度の締めくくりのイベントが和やかに行われました。



会場の雰囲気。何の時間でしょう？



ウルトラクイズの時間です。皆さん頭を捻っています。



修了者60名の代表で修了証を学長から受取る古川さん。おめでとうございます！



シローおじさんとパンチ君



写真展

今回のメインは、修了式・シローおじさん・ウルトラクイズ Part2 です。今回初めて講座・イベント等の写真も展示しました。先生方のお話も楽しく、各テーブルの受講生の皆さんも和気あいあいとした雰囲気が醸し出されていました。そして・・・

次回の第8回受講生のつどいは2016年3月2日に開催予定です。皆さまのご参加お待ちしております。

## 事務局コーナー

新しい事務局長の長田俊一です。



4月からアカデミーにお世話になっている長田（おさだ）です。それ以前は生涯学習プラザ1階の財団にいたのでお会いしている方も多いと思います。今は新鮮で、つまり戸惑いの日々で、わくわくどきどき、事務局の皆さんはじめ周りの人たちに迷惑かけながら過ごしております。1日がはやい！

見た目オジン（実は本当のところも）ですが二人の幼き子どもの父親です。上が男で中2、下は女で小3です。下の子はまだ抱っこをせがみ手を繋いで歩いてくれますが、上の子は外では私と離れて知らんぷりしています。

妻とは歳の差婚で、併せて写真に写っていた僕の父親のハゲ具合と私のそれ、そしてまあい赤ん坊のアンバランスがウけて、みのもんたの「クイズ・ミリオネア」に妻が出演。アレヨアレヨとなんと1000万円を獲得したのが今は昔、12年前の出来事です。妻が冒頭叫んだ言葉は「教育資金を取るぞ！」でした。僕の職場での仕事ぶりを撮りたいとの注文を上司と共に必死で断ったら、（だってお前、物盗りに襲われるかもよ、と上司）代わりに都内某所に連れて行かれ、電話しているふりがテレビで流れました。ちなみに妻とは2度目の結婚ですがこの一件依頼、頭があがりません。

そうそう僕は18歳で山梨県から出てきました。今は空き家となった実家を別荘代わりに時々帰っています。ゴールデンウィークも帰りましたが、僕以外は忙しくて単独行でした。ヴァンフォーレ甲府が好きですが、今年はとりわけ弱いデス。

アカデミーの皆様、よろしくお願いたします。



| 2015年5月 予定 |    |   |
|------------|----|---|
| 日          | 曜日 | 行事予定  |
| 18         | 月  | カリキュラム企画・編成委員会  |
| 28         | 木  | ♪「音楽Ⅱ」公開コンサート<br>『バンドネオンの魅力をさぐる』<br>ゲスト演奏者：早川純、久保田美希<br>時間：14：00～15：30<br>場所：新百合21ビル多目的ホール<br>資料代：お一人1,000円 |
| 29         | 金  | NPO総会   |
| 2015年6月 予定 |    |   |
| 8          | 月  | #「日本の伝統芸能」体験演奏会<br>『謡曲入門』<br>ゲスト：鶴沢久/観世流シテ方<br>時間：13：30～15：00<br>場所：高津市民館大会議室<br>資料代：お一人700円                |
| 17         | 水  | 第3回理事会  |

♪音楽Ⅱコンサート・#日本の伝統芸能体験演奏会  
ご希望の方は、当日直接会場へお越しください。  
詳しくは、アカデミー事務局へお問い合わせ下さい。  
電話：044-733-5590

### 〈編集後記〉

- ◆「アカデミーかわら版」は今号で通算50号となりました。NPO発足から途中中断しながらも粛々と発行されてきました。人から人へ受け継ぎ、続けていくことの大切さをひしひしと感じます。
- ◆「受講生のつどい」のウルトラクイズはつどいの実行委員さんから参加者への挑戦状のような難問で日頃の学習の成果が試されます。
- ◆「開講式」の記念講演は他ではちょっと聴けない自慢したくなるような最新の話題の内容です。どちらも参加費用無料です(?)。
- ◆「イチオシ講師の講座報告」は、本当はあれもこれも聴講したいけど時間的な余裕がありませんという皆さんのためにイチオシ講師の講座報告をして頂きます。どうぞご期待ください。(t)

発行：NPO法人 かわさき市民アカデミー  
アカデミーかわら版編集委員会

連絡先：TEL：044-733-5590  
メール：info@npoacademy.jp  
NPOホームページ http://npoacademy.jp

